

法学部

衣笠キャンパス

COLLEGE OF LAW

2019年4月入学定員変更予定。

募集方法・募集人数

学部一括で募集します。

学科・特修等	一般入試 募集人数 (合計)	3教科型		センター試験 併用方式	センター試験方式				後期分割
		全学統一 (文系)	学部個別配点 (文系型)		7科目型	5教科型	3教科型	後期型	
法学科 (法政展開 司法特修 公務行政特修)	463名	185名	60名	70名	← 113名 →			10名	25名

* 出願時に法政展開または各特修を選択する必要はありません。2回生進級時に選択します。司法特修および公務行政特修については、1回生時の成績に基づいて選考が行われます。

入試方式

試験地・試験日程 ⇒ 5・6ページ参照

全学統一方式(文系)

試験日：2月1日、2日、3日、4日

出題教科	科目	出題範囲	配点	試験時間	
外国語	英語	コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ	120点	80分	
国語	国語	国語総合、現代文B、古典B(漢文の独立問題は出題しません)	100点	80分	
選択科目	公民	政治・経済	100点	合計 320点 80分	
	地理歴史	日本史			日本史B
		世界史			世界史B
		地理			地理B
数学	数学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B(数列、ベクトル)			

学部個別配点方式

試験日：2月7日

❖文系型

出題教科	科目	出題範囲	配点	試験時間	
外国語	英語	コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ	150点	80分	
国語	国語	国語総合、現代文B、古典B(漢文の独立問題は出題しません)	150点	80分	
選択科目	公民	政治・経済	100点	合計 400点 80分	
	地理歴史	日本史			日本史B
		世界史			世界史B
		地理			地理B
数学	数学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B(数列、ベクトル)			

センター試験併用方式【3教科型】

試験日：2月8日、9日

出題教科	科目	出題範囲	配点	試験時間
本学独自 試験科目	外国語	英語	100点	80分
	国語	国語	100点	80分
センター試験 受験科目	国語	「国語」(近代以降の文章のみ)	100点	合計 400点
	数学	「数学Ⅰ・数学A」、「数学Ⅱ・数学B」	100点	
	公民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」		
	地理歴史	「日本史B」、「世界史B」、「地理B」		

アドミッション・ポリシー【求める学生像】

立命館大学法学部は、入学者受入の方針として、中等教育修了程度の基礎学力を有していることを前提に、法学・政治学の専門教育を受けるために必要な素養については、社会科学に関係する基本的な語彙(漢字での読み書きを含む)、論理的思考力、文章読解力、文章表現力(自己が理解した内容やそれに基づく見解を口頭で述べる力を含む)、歴史や政治経済に関する基礎的な知識、および英語をはじめとする外国語の基礎的素養を重視します。学部の人材育成目的を理解し、法学・政治学の学びに強い意欲を持つ方を積極的に受け入れます。

後期分割方式〈センター試験併用3教科型〉

試験日：3月7日

出題教科	科目	出題範囲	配点	試験時間
本学独自 試験科目	外国語	英語	100点	80分
	国語	国語	100点	80分
センター試験 受験科目	数学	「数学Ⅰ・数学A」、「数学Ⅱ・数学B」	100点	合計 300点
	公民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」		
	地理歴史	「日本史B」、「世界史B」、「地理B」		

センター試験方式

センター試験前に出願を締め切ります(後期型を除く)。

本学独自試験は実施せず、センター試験の得点のみで判定します。「学部・学科・学域・専攻」と「科目・教科型」の組み合わせが異なれば、センター試験方式の併願に制限はありません。

下表の注意事項 【注1】英語外部資格試験のスコア等が一定基準に達している場合には「外国語」の特例措置があります。⇒12ページ参照
【注2】「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目は、1科目と見なします。

●7科目型▶2月選考

教科	科目	配点
受 セ ン タ ー 試 験 科 目	外国語	「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」から1科目選択【注1】 200点
	国語	「国語」(近代以降の文章のみ) 200点
	数学	「数学Ⅰ・数学A」および「数学Ⅱ・数学B」 200点
	公民	「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」から高得点1科目
	地理歴史	「日本史B」、「世界史B」、「地理B」 高得点3科目を採用(300点/各100点)
	理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」【注2】

●5教科型▶2月選考

教科	科目	配点
受 セ ン タ ー 試 験 科 目	外国語	「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」から1科目選択【注1】 200点
	国語	「国語」(近代以降の文章のみ) 200点
	数学	「数学Ⅰ・数学A」「数学Ⅱ・数学B」から高得点1科目
	公民	「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」から高得点1科目
	地理歴史	「日本史B」、「世界史B」、「地理B」 高得点3科目を採用(300点/各100点)

●3教科型▶2月選考

教科	科目	配点
受 セ ン タ ー 試 験 科 目	外国語	「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」から1科目選択【注1】 200点
	国語	「国語」(近代以降の文章のみ) 200点
	数学	「数学Ⅰ・数学A」、「数学Ⅱ・数学B」
	公民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」 高得点1科目を採用
	理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」【注2】

●後期型(4教科型)▶3月選考

教科	科目	配点
受 セ ン タ ー 試 験 科 目	外国語	「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」から1科目選択【注1】 200点
	国語	「国語」(近代以降の文章のみ) 200点
	数学	「数学Ⅰ・数学A」「数学Ⅱ・数学B」から高得点1科目
	公民	「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」から高得点1科目
	理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目、「物理」「化学」「生物」「地学」から高得点1科目【注2】

産業社会学部

衣笠キャンパス

COLLEGE OF SOCIAL SCIENCES

募集方法・募集人数

専攻単位で募集します。

学科・専攻	一般入試 募集人数 (合計)	3教科型		センター 試験 併用方式	センター試験方式				後期分割
		全学統一 (文系)	学部個別配点 (文系型)		7科目型	5教科型	3教科型	後期型	
現代社会学科	現代社会専攻	215名	115名	18名	23名	26名		5名	28名
	メディア社会専攻	116名	62名	9名	13名	16名		3名	13名
	スポーツ社会専攻	57名	30名	4名	4名	8名		2名	9名
	子ども社会専攻	36名	17名	2名	2名	4名		2名	9名
	人間福祉専攻	76名	45名	8名	8名	6名		2名	7名

入試方式

試験地・試験日程 ⇒ 5・6ページ参照

全学統一方式(文系) 試験日：2月1日、2日、3日、4日

出題教科	科目	出題範囲	配点	試験時間	
外国語	英語	コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ	120点	80分	
国語	国語	国語総合、現代文B、古典B(漢文の独立問題は出題しません)	100点	80分	
選択科目	公民	政治・経済	100点	80分	
	地理歴史	日本史			日本史B
		世界史			世界史B
		地理			地理B
数学	数学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B(数列、ベクトル)	合計 320点		

学部個別配点方式 試験日：2月7日

◆文系型

出題教科	科目	出題範囲	配点	試験時間	
外国語	英語	コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ	100点	80分	
国語	国語	国語総合、現代文B、古典B(漢文の独立問題は出題しません)	100点	80分	
選択科目	公民	政治・経済	200点	80分	
	地理歴史	日本史			日本史B
		世界史			世界史B
		地理			地理B
		合計 400点			

センター試験併用方式【3教科型】 試験日：2月8日、9日

2専攻併願制 1回の受験で、産業社会学部の2つの専攻を併願することができます。

併願 ⇒ 9ページ参照

出題教科	科目	出題範囲	配点	試験時間
本学独自 試験科目	外国語	英語	100点	80分
	国語	国語	100点	80分
センター試験 受験科目	数学	「数学Ⅰ・数学A」、「数学Ⅱ・数学B」	100点	80分
	公民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」		
	地理歴史	「日本史B」、「世界史B」、「地理B」		
		合計 300点		

アドミッション・ポリシー【求める学生像】

産業社会学部のカリキュラムで学ぶために必要な、以下の能力や資質を有する者を受け入れる。

<関心・意欲・態度>

- 1 基礎的な教養と知的好奇心を有している者。
- 2 現代の様々な社会問題の理解とその解決に強い関心を持つ者。
- 3 他者とのやりとりを通して主体的に学びを深める姿勢を有する者。
- 4 将来、総合的で多面的な視野を持ち国内外での活躍を希望する者。

<知識・理解>

- 5 高等学校教育課程における基礎的な学力、思考能力、判断能力を有し、それらを応用することができる者。

後期分割方式 試験日：3月7日

出題教科	科目	出題範囲	配点		試験時間
外国語	英語	コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ	120点	合計	80分
国語	国語	国語総合(近代以降の文章)、現代文B	100点	220点	80分

センター試験方式 センター試験前に出願を締め切ります(後期型を除く)。

本学独自試験は実施せず、センター試験の得点のみで判定します。「学部・学科・学域・専攻」と「科目・教科型」の組み合わせが異なれば、センター試験方式の併願に制限はありません。

下の注意事項 【注1】英語外部資格試験のスコア等が一定基準に達している場合には「外国語」の特例措置があります。⇒12ページ参照
【注2】「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目は、1科目と見なします。

●7科目型▶2月選考

教科	科目	配点
センター試験 受験科目	外国語	「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」から1科目選択【注1】
	国語	「国語」(近代以降の文章のみ)
	数学	「数学Ⅰ・数学A」、「数学Ⅱ・数学B」
	公民	「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」から高得点1科目
	地理歴史	「日本史B」、「世界史B」、「地理B」
	理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」【注2】
		合計 900点

●5教科型▶2月選考

教科	科目	配点
センター試験 受験科目	外国語	「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」から1科目選択【注1】
	国語	「国語」(近代以降の文章のみ)
	数学	「数学Ⅰ・数学A」「数学Ⅱ・数学B」から高得点1科目
	公民	「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」から高得点1科目
	地理歴史	「日本史B」、「世界史B」、「地理B」
	理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目、「物理」、「化学」「生物」「地学」から高得点1科目【注2】
		合計 700点

●3教科型▶2月選考

教科	科目	配点
センター試験 受験科目	外国語	「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」から1科目選択【注1】
	国語	「国語」(近代以降の文章のみ)
	数学	「数学Ⅰ・数学A」「数学Ⅱ・数学B」から高得点1科目
	公民	「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」から高得点1科目
	地理歴史	「日本史B」、「世界史B」、「地理B」
	理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目、「物理」、「化学」「生物」「地学」から高得点1科目【注2】
		合計 600点

●後期型(4教科型)▶3月選考

教科	科目	配点
センター試験 受験科目	外国語	「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」から1科目選択【注1】
	国語	「国語」(近代以降の文章のみ)
	数学	「数学Ⅰ・数学A」「数学Ⅱ・数学B」から高得点1科目
	公民	「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」から高得点1科目
	地理歴史	「日本史B」、「世界史B」、「地理B」
	理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目、「物理」、「化学」「生物」「地学」から高得点1科目【注2】
		合計 600点

国際関係学部

衣笠キャンパス

COLLEGE OF INTERNATIONAL RELATIONS

募集方法・募集人数

専攻単位で募集します（アメリカン大学・立命館大学国際連携学科については一般入学試験での募集を行いません）。

◆グローバル・スタディーズ専攻志願者の合格判定について

IR方式（英語資格試験利用型）において、グローバル・スタディーズ専攻の合格最低点に達していなくても、国際関係学専攻の合格最低点には達している場合は、国際関係学専攻に合格となります。

学科・専攻・プログラム	一般入試 募集人数 (合計)	3教科型		英語資格試験 利用型 IR	センター 試験 併用方式	センター試験方式				後期分割
		全学統一 (文系)	学部個別配点 (文系型)			7科目型	5教科型	3教科型	後期型	
国際関係学専攻 <small>国際秩序平和プログラム 国際協力開発プログラム 国際文化理解プログラム 国際公務プログラム</small>	121名	76名	10名	10名	5名	← 13名 →		3名	4名	
グローバル・スタディーズ専攻	15名	—	—	15名	—	—	—	—	—	

* 2回生進級時にプログラムを選択します。

入試方式

試験地・試験日程 ⇒ 5・6ページ参照

全学統一方式(文系) 試験日：2月1日、2日、3日、4日

出題教科	科目	出題範囲	配点	試験時間	
外国語	英語	コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ	150点	80分	
国語	国語	国語総合、現代文B、古典B(漢文の独立問題は出題しません)	100点		
選択科目	公民	政治・経済	100点	合計 350点 80分	
	地理歴史	日本史			日本史B
		世界史			世界史B
	数学	数学			数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B(数列、ベクトル)

学部個別配点方式 試験日：2月7日

◆文系型

出題教科	科目	出題範囲	配点	試験時間	
外国語	英語	コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ	100点	80分	
国語	国語	国語総合、現代文B、古典B(漢文の独立問題は出題しません)	100点		
選択科目	公民	政治・経済	100点	合計 300点 80分	
	地理歴史	日本史			日本史B
		世界史			世界史B
	数学	数学			数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B(数列、ベクトル)

センター試験併用方式【3教科型】 試験日：2月8日、9日

出題教科	科目	出題範囲	配点	試験時間
本学独自 試験科目	外国語	英語	150点	80分
	国語	国語	100点	80分
センター試験 受検科目	数学	「数学Ⅰ・数学A」、「数学Ⅱ・数学B」	100点	合計 350点
	公民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」		
	地理歴史	「日本史B」、「世界史B」、「地理B」		

アドミッション・ポリシー【求める学生像】

〈国際関係学科〉

国際関係学科では、国際社会の理解に不可欠な「言語×理論×地域」を段階的に学んでいきます。その中で、高い外国語運用能力と論理的思考力を養い、多文化を理解する豊かな知性を育んでいきます。こうした学科での学びの中で、自らの意思で主体的に行動し、行政・経済・文化・平和といった観点から社会に貢献する意欲を持つ学生を求めています。

このため、入学時点で、以下の学力と意欲を有している学生を受け入れます。

- 1 国際社会の諸問題を分析するために必要な基礎学力
- 2 国際社会の諸問題に関する高い関心、およびそれを自発的に探求する意欲
- 3 国際社会の諸問題を理解し、表現することができる語学力

IR方式(英語資格試験利用型) 試験日：2月9日

本学独自試験の得点と、所定の基準を満たしている英語外部資格試験のスコア等を点数に換算したものの合計で判定します。

出題教科	科目	出題範囲	配点	試験時間
本学独自 試験科目	外国語	英語	コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ	100点
		国際関係に関する英文読解	コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ	100点
英語外部資格試験(得点換算)【注】			100点	合計 300点

【注】(1) 出願条件：11ページの出願資格に加え、以下の①～④のいずれか (2) 換算点：スコア等に応じて以下の点数(80点、90点、100点のいずれか)に換算します。の基準を満たす者。

- ① 実用英語技能検定：2級以上(受験時期は問わない)
 - ② TOEFL iBT®テスト※：61点以上(2017年4月1日以降に受験したもの)
 - ③ IELTS(Academic Module)：Overall Band Score 4.5以上(2017年4月1日以降に受験したもの)
 - ④ GTEC CBT：1000点以上(2017年4月1日以降に受験したもの)
- ※TOEFL®はEducational Testing Service(ETS)の登録商標です。

換算点	実用英語技能検定	TOEFL iBT®テスト※	IELTS(Academic Module)	GTEC CBT
100点	準1級または1級	71-120	5.5-9.0	1150-1400
90点		61-70	5.0	1050-1149
80点	2級		4.5	1000-1049

例：「英語82点」、「国際関係に関する英文読解75点」、「TOEFL iBT®テスト※スコア68点」の場合「TOEFL iBT®テスト※スコア68点」は「英語外部資格試験(得点換算)90点」に換算されます。したがって英語82点、国際関係に関する英文読解75点、英語外部資格試験(得点換算)90点となり、合計247点となります。

後期分割方式 試験日：3月7日

出題教科	科目	出題範囲	配点	試験時間
外国語	英語	コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ	120点	合計 80分
国語	国語	国語総合(近代以降の文章)、現代文B	100点	220点 80分

センター試験方式 センター試験前に出願を締め切ります(後期型を除く)。

本学独自試験は実施せず、センター試験の得点のみで判定します。「学部・学科・学域・専攻」と「科目・教科型」の組み合わせが異なれば、センター試験方式の併願に制限はありません。

- 下表の注意事項 【注1】英語外部資格試験のスコア等が一定基準に達している場合には「外国語」の特例措置があります。⇒ 12ページ参照
【注2】「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目は、1科目と見なします。

●7科目型 ▶ 2月選考

教科	科目	配点
センター試験科目	外国語	「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」から1科目選択【注1】 200点
	国語	「国語」(近代以降の文章、古文、漢文) 200点
	数学	「数学Ⅰ・数学A」、「数学Ⅱ・数学B」 高得点5科目で500点(各100点)を採用
	公民	「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」から高得点1科目
	地理歴史	「日本史B」、「世界史B」、「地理B」
理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」【注2】	

●5教科型 ▶ 2月選考

教科	科目	配点
センター試験科目	外国語	「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」から1科目選択【注1】 200点
	国語	「国語」(近代以降の文章のみ) 200点
	数学	「数学Ⅰ・数学A」「数学Ⅱ・数学B」から高得点1科目
	公民	「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」から高得点1科目
	地理歴史	「日本史B」、「世界史B」、「地理B」
理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目、「物理」「化学」「生物」「地学」から高得点1科目【注2】	

●3教科型 ▶ 2月選考

教科	科目	配点
センター試験科目	外国語	「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」から1科目選択【注1】 200点
	国語	「国語」(近代以降の文章のみ) 200点
	数学	「数学Ⅰ・数学A」「数学Ⅱ・数学B」から高得点1科目
	公民	「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」から高得点1科目
	地理歴史	「日本史B」、「世界史B」、「地理B」
理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目、「物理」「化学」「生物」「地学」から高得点1科目【注2】	

●後期型(4教科型) ▶ 3月選考

教科	科目	配点
センター試験科目	外国語	「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」から1科目選択【注1】 200点
	国語	「国語」(近代以降の文章のみ) 200点
	数学	「数学Ⅰ・数学A」「数学Ⅱ・数学B」から高得点1科目
	公民	「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」から高得点1科目
	地理歴史	「日本史B」、「世界史B」、「地理B」
理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目、「物理」「化学」「生物」「地学」から高得点1科目【注2】	

募集方法・募集人数

学域単位で募集します。

学域	学科・学域・専攻	一般入試 募集人数 (合計)	3教科型		センター 試験 併用方式	センター試験方式				後期分割
			全学統一 (文系)	学部個別配点 (文系型)		7科目型	5教科型	3教科型	後期型	
人文学科	人間研究学域	77名	44名	11名	5名	← 11名 →			2名	4名
	日本文学研究学域	81名	43名	16名	5名	← 11名 →			2名	4名
	日本史研究学域	84名	46名	16名	5名	← 11名 →			2名	4名
	東アジア研究学域	61名	31名	12名	4名	← 8名 →			2名	4名
	国際文化学域	150名	83名	27名	11名	← 19名 →			2名	8名
	地域研究学域	91名	48名	21名	5名	← 11名 →			2名	4名
	コミュニケーション学域	86名	45名	19名	5名	← 11名 →			2名	4名

* 2回生進級時に専攻を選択します。

入試方式 試験地・試験日程 ⇒ 5・6ページ参照

全学統一方式(文系) 試験日：2月1日、2日、3日、4日

出題教科	科目	出題範囲	配点	試験時間
外国語	英語	コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ	120点【注】	80分
国語	国語	国語総合、現代文B、古典B(漢文の独立問題を出題しますが、現代文1題と選択です)	100点	80分
選択科目	公民	政治・経済	いずれか 1科目選択	80分
	地理歴史	日本史		
		世界史		
	数学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B(数列、ベクトル)		

【注】国際文化学域、コミュニケーション学域の外国語の配点は150点です(合計350点)。

学部個別配点方式 試験日：2月7日

◆文系型

出題教科	科目	出題範囲	試験時間
外国語	英語	コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ	80分
国語	国語	国語総合、現代文B、古典B(漢文の独立問題を出題しますが、現代文1題と選択です)	80分
選択科目	公民	政治・経済	いずれか 1科目選択
	地理歴史	日本史	
		世界史	
	数学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B(数列、ベクトル)	

学域	外国語	国語	選択科目	合計
人間研究学域	100点	200点	100点	400点
日本文学研究学域	100点	200点	100点	
日本史研究学域	100点	100点	200点	
東アジア研究学域	100点	200点	100点	
国際文化学域	100点	100点	200点	
地域研究学域	100点	100点	200点	
コミュニケーション学域	200点	100点	100点	

アドミッション・ポリシー【求める学生像】

文学部の教育目標とカリキュラムで学ぶために、以下のような能力・資質を備えた学生を求めています。

- 1 人文学を学ぶために必要な基礎学力を有する者
- 2 人文学の分野・領域に対して深い関心と探究心を持つ者
- 3 学域・専攻での学びを通して幅広い知識と豊かな表現力を身につけて、人間と社会が抱える諸問題を追求・解決しようとする意欲を持つ者

センター試験併用方式【3教科型】 試験日：2月8日、9日

出題教科	科目	出題範囲	配点	試験時間
本学独自 試験科目	外国語	英語	コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ	100点
	国語	国語	国語総合(近代以降の文章)、現代文B	70点
センター試験 受験科目	国語	「国語」(古文、漢文のみ)	30点	合計 300点
	数学	「数学Ⅰ・数学A」、「数学Ⅱ・数学B」	高得点 1科目 を採用	
	公民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理・政治・経済」		
	地理歴史	「日本史B」、「世界史B」、「地理B」		
	理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」【注】		

【注】「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目は、1科目と見なします。

後期分割方式 試験日：3月7日

2学域併願制 1回の受験で、文学部の2つの学域を併願することができます。

併願 ⇒ 10ページ参照

出題教科	科目	出題範囲	配点	試験時間
外国語	英語	コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ	120点	合計 80分
国語	国語	国語総合(近代以降の文章)、現代文B	100点	220点 80分

センター試験方式 センター試験前に出願を締め切ります(後期型を除く)。

本学独自試験は実施せず、センター試験の得点のみで判定します。「学部・学科・学域・専攻」と「科目・教科型」の組み合わせが異なれば、センター試験方式の併願に制限はありません。

下表の注意事項 【注1】英語外部資格試験のスコア等が一定基準に達している場合には「外国語」の特例措置があります。⇒ 12ページ参照
【注2】「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目は、1科目と見なします。

●7科目型 ▶ 2月選考

教科	科目	配点
受 セ ン タ ー 試 験 科 目	外国語	「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」から1科目選択【注1】 200点
	国語	「国語」(近代以降の文章、古文、漢文) 200点
	数学	「数学Ⅰ・数学A」、「数学Ⅱ・数学B」 高得点5科目で500点(各100点)
	公民	「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理・政治・経済」から高得点1科目
	地理歴史	「日本史B」、「世界史B」、「地理B」

●5教科型 ▶ 2月選考

教科	科目	配点
受 セ ン タ ー 試 験 科 目	外国語	「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」から1科目選択【注1】 200点
	国語	「国語」(近代以降の文章、古文、漢文) 200点
	数学	「数学Ⅰ・数学A」「数学Ⅱ・数学B」から高得点1科目
	公民	「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理・政治・経済」から高得点1科目
	地理歴史	「日本史B」、「世界史B」、「地理B」

●3教科型 ▶ 2月選考

教科	科目	配点
受 セ ン タ ー 試 験 科 目	外国語	「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」から1科目選択【注1】 200点
	国語	「国語」(近代以降の文章、古文、漢文) 200点
	数学	「数学Ⅰ・数学A」、「数学Ⅱ・数学B」 高得点1科目を採用
	公民	「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理・政治・経済」
	地理歴史	「日本史B」、「世界史B」、「地理B」

●後期型(4教科型) ▶ 3月選考

教科	科目	配点
受 セ ン タ ー 試 験 科 目	外国語	「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」から1科目選択【注1】 200点
	国語	「国語」(近代以降の文章、古文、漢文) 200点
	数学	「数学Ⅰ・数学A」「数学Ⅱ・数学B」から高得点1科目
	公民	「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理・政治・経済」から高得点1科目
	地理歴史	「日本史B」、「世界史B」、「地理B」

映像学部

衣笠キャンパス

COLLEGE OF IMAGE ARTS AND SCIENCES

募集方法・募集人数

学部一括で募集します。

学科	一般入試 募集人数 (合計)	3教科型			センター試験 併用方式	センター試験方式			後期分割
		全学統一 (文系)	学部個別配点 (文系型)	学部個別配点 (理科1科目型)		5教科型	3教科型	後期型	
映像学科	86名	53名	6名	7名	7名	← 10名 →	1名	2名	

入試方式

試験地・試験日程 ⇒ 5・6ページ参照

全学統一方式(文系) 試験日：2月1日、2日、3日、4日

出題教科	科目	出題範囲	配点	試験時間	
外国語	英語	コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ	120点	80分	
国語	国語	国語総合、現代文B、古典B(漢文の独立問題は出題しません)	100点	80分	
選択科目	公民	政治・経済	100点	80分	
	地理歴史	日本史			日本史B
		世界史			世界史B
		地理			地理B
数学	数学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B(数列、ベクトル)	合計 320点	80分	

学部個別配点方式 試験日：2月7日

文系型と理科1科目型で実施します。出願にあたっては、いずれか1つの型を選択してください。2つの型の併願はできません。

◆文系型

出題教科	科目	出題範囲	配点	試験時間	
外国語	英語	コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ	100点	80分	
国語	国語	国語総合、現代文B、古典B(漢文の独立問題は出題しません)	100点	80分	
選択科目	公民	政治・経済	150点	80分	
	地理歴史	日本史			日本史B
		世界史			世界史B
		地理			地理B
数学	数学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B(数列、ベクトル)	合計 350点	80分	

◆理科1科目型

出題教科	科目	出題範囲	配点	試験時間
外国語	英語	コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ	150点	80分
数学	数学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B(数列、ベクトル)	150点	100分
理科	物理	物理基礎、物理	100点	80分
	化学	化学基礎、化学		
	生物	生物基礎、生物		

アドミッション・ポリシー【求める学生像】

映像学部では、芸術(アート)的、経済(ビジネス)的、工学(テクノロジー)的な要素を備える様々な科目を通じて、映像に関する「理論」と「実践」を繰り返し学んでいきます。こうした学びの中で、多様化する映像を社会の様々な場面で活用できる「プロデューサー・マインド」を身につけ、未来の映像文化および映像産業を担う強い意志を持つ学生を求めています。具体的には、以下の資質を備えている学生を求めます。

- ①映像を学ぶことに関わる総合的な学力を備えている者
- ②映像を表現し、理解するための知識と技能を身につける意欲を備えている者
- ③映像を通じて広く人類と社会に貢献していく強い意思を備えている者

センター試験併用方式【3教科型】 試験日：2月8日、9日

出題教科	科目	出題範囲	配点	試験時間
本学独自 試験科目	外国語	英語	コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ	100点
	国語	国語	国語総合(近代以降の文章)、現代文B	100点
センター試験 受験科目	数学	「数学Ⅰ・数学A」、「数学Ⅱ・数学B」、「情報関係基礎」	高得点 1科目 を採用	100点
	公民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」		
	地理歴史	「日本史B」、「世界史B」、「地理B」		
	理科	「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」から2科目、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」【注】		

【注】「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目は、1科目と見なします。

後期分割方式 試験日：3月7日

出題教科	科目	出題範囲	配点	試験時間
外国語	英語	コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ	120点	合計 80分
国語	国語	国語総合(近代以降の文章)、現代文B	100点	220点 80分

センター試験方式 センター試験前に出願を締め切ります(後期型を除く)。

本学独自試験は実施せず、センター試験の得点のみで判定します。「学部・学科・学域・専攻」と「科目・教科型」の組み合わせが異なれば、センター試験方式の併願に制限はありません。

下表の注意事項 【注1】英語外部資格試験のスコア等が一定基準に達している場合には「外国語」の特例措置があります。⇒12ページ参照
【注2】「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目は、1科目と見なします。

●5教科型 ▶ 2月選考

教科	科目	配点
センター試験 受験科目	外国語	「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」から1科目選択【注1】
	数学	「数学Ⅰ・数学A」
	国語	「国語」(近代以降の文章のみ)
	数学	「数学Ⅱ・数学B」、「情報関係基礎」
	公民	「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」から高得点1科目
	地理歴史	「日本史B」、「世界史B」、「地理B」
理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目「物理」「化学」「生物」「地学」から高得点1科目【注2】	

●3教科型 ▶ 2月選考

教科	科目	配点
センター試験 受験科目	外国語	「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」から1科目選択【注1】
	国語	「国語」(近代以降の文章のみ)
	数学	「数学Ⅰ・数学A」「数学Ⅱ・数学B」「情報関係基礎」から高得点1科目
	公民	「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」から高得点1科目
	地理歴史	「日本史B」、「世界史B」、「地理B」
	理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目「物理」「化学」「生物」「地学」から高得点1科目【注2】

●後期型(4教科型) ▶ 3月選考

教科	科目	配点
センター試験 受験科目	外国語	「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」から1科目選択【注1】
	国語	「国語」(近代以降の文章のみ)
	数学	「数学Ⅰ・数学A」「数学Ⅱ・数学B」「情報関係基礎」から高得点1科目
	公民	「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」から高得点1科目
	地理歴史	「日本史B」、「世界史B」、「地理B」
	理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目「物理」「化学」「生物」「地学」から高得点1科目【注2】

経営学部

大阪いばらきキャンパス

COLLEGE OF BUSINESS ADMINISTRATION

2019年4月入学定員変更予定。

募集方法・募集人数

学科単位で募集します。

学科・コース	一般入試 募集人数 (合計)	3教科型		センター 試験 併用方式	センター試験方式				後期分割	経営学部で 学ぶ感性+ センター試験
		全学統一 (文系)	学部個別配点 (文系型)		7科目型	5教科型	3教科型	後期型		
国際経営学科	80名	45名	13名	3名	← 17名 →	—	—	2名	—	
経営学科 (戦略とマーケティングコース 組織とマネジメントコース 会計とファイナンスコース)	335名	185名	43名	12名	← 65名 →	—	—	3名	4名	23名

* 2回生進級時にコースを選択します。

入試方式 試験地・試験日程 ⇒ 5・6ページ参照

全学統一方式(文系) 試験日：2月1日、2日、3日、4日

2学科併願制 1回の受験で、国際経営学科と経営学科を併願することができます。 **併願** ⇒ 9ページ参照

出題教科	科目	出題範囲	配点	試験時間
外国語	英語	コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ	120点	80分
国語	国語	国語総合、現代文B、古典B(漢文の独立問題は出題しません)	100点	80分
選択科目	公民	政治・経済	いずれか 1科目選択	合計 320点
	地理歴史	日本史		
	地理	世界史		
	数学	世界史B		
	地理	地理B		
	数学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B(数列、ベクトル)		80分

学部個別配点方式 試験日：2月7日

❖文系型

出題教科	科目	出題範囲	試験時間	配点	合計
外国語	英語	コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ	80分		
国語	国語	国語総合、現代文B、古典B(漢文の独立問題は出題しません)	80分		
選択科目	公民	政治・経済	いずれか 1科目選択	100点	370点
	地理歴史	日本史			
	地理	世界史			
	数学	世界史B			
	地理	地理B			
	数学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B(数列、ベクトル)			

センター試験併用方式【3教科型】 試験日：2月8日、9日

2学科併願制 1回の受験で、国際経営学科と経営学科を併願することができます。 **併願** ⇒ 9ページ参照

出題教科	科目	出題範囲	配点	試験時間
本学独自 試験科目	外国語	英語	100点	80分
	国語	国語	100点	80分
センター試験 受検科目	数学	「数学Ⅰ・数学A」、「数学Ⅱ・数学B」、「簿記・会計」	高得点 1科目 を採用	合計 300点
	公民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」		
	地理歴史	「日本史B」、「世界史B」、「地理B」		
	理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」【注】		

【注】「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目は、1科目と見なします。

アドミッション・ポリシー【求める学生像】

- 立命館大学経営学部は、学部の教育目標を達成するためのカリキュラムで学ぶために必要な、以下の能力・資質を有するものを求めます。
- 経営学に強い関心を持ち、高い意欲と目的意識を持って学習を行おうとしている。
 - 学部の掲げる人材育成目的・教育目標を理解し、立命館大学経営学部での勉学を強く志望している。
 - 広く高等学校卒業レベルの基礎学力を有している。
 - 大学での学びに必要な日本語運用能力を有している。
- また、各分野あるいは将来の進路に関わって、下記のような人材をより積極的に求めます。
- 会計分野における高度な専門的能力および関連する資格の獲得をめざしている。
 - 将来、広い意味での起業家(アントレプレナー)をめざしている。
 - 高い外国語運用能力を獲得し、将来、広く国際ビジネスの分野において活躍をめざしている。
 - アジアビジネスに興味を持ち、将来、アジアを舞台に活躍をめざしている。

後期分割方式 試験日：3月7日

出題教科	科目	出題範囲	配点	試験時間
外国語	英語	コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ	120点	合計 80分
国語	国語	国語総合(近代以降の文章)、現代文B	100点	220点 80分

「経営学部で学ぶ感性+センター試験」方式 試験日：3月7日 *後期分割方式(全学部)との併願が可能です。

本学独自試験(100点満点)の得点上位者より合格とします。ただし、センター試験において合計得点が390点(得点率65%)以上であることが合格の必要条件です。

教科	科目	配点	出題教科	科目	試験内容	配点	試験時間
センター試験 受検科目	外国語	「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」から1科目選択	本学独自 試験科目	記述 試験	「経営学部で 学ぶ感性」問題	100点	120分
	国語	「国語」(近代以降の文章のみ)					
	数学	「数学Ⅰ・数学A」「数学Ⅱ・数学B」「簿記・会計」から高得点1科目					
	公民	「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」から高得点1科目					
	地理歴史	「日本史B」、「世界史B」、「地理B」					
理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目、「物理」「化学」「生物」「地学」から高得点1科目【注】						

【注】「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目は、1科目と見なします。

センター試験方式 センター試験前に出願を締め切ります(後期型を除く)。

本学独自試験は実施せず、センター試験の得点のみで判定します。「学部・学科・学域・専攻」と「科目・教科型」の組み合わせが異なれば、センター試験方式の併願に制限はありません。

下表の注意事項 【注1】英語外部資格試験のスコア等が一定基準に達している場合には「外国語」の特例措置があります。⇒ 12ページ参照
【注2】「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目は、1科目と見なします。

●7科目型 ▶ 2月選考

教科	科目	配点
センター試験 科目	外国語	「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」から1科目選択【注1】
	国語	「国語」(近代以降の文章のみ)
	数学	「数学Ⅰ・数学A」
	公民	「数学Ⅱ・数学B」または「簿記・会計」
	地理歴史	「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」から高得点1科目
	理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」【注2】
	合計	900点

●5教科型 ▶ 2月選考

教科	科目	配点
センター試験 科目	外国語	「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」から1科目選択【注1】
	国語	「国語」(近代以降の文章のみ)
	数学	「数学Ⅰ・数学A」「数学Ⅱ・数学B」「簿記・会計」から高得点1科目
	公民	「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」から高得点1科目
	地理歴史	「日本史B」、「世界史B」、「地理B」
理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目、「物理」「化学」「生物」「地学」から高得点1科目【注2】	
合計	700点	

●3教科型 ▶ 2月選考

教科	科目	配点
センター試験 科目	外国語	「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」から1科目選択【注1】
	国語	「国語」(近代以降の文章のみ)
	数学	「数学Ⅰ・数学A」「数学Ⅱ・数学B」「簿記・会計」から高得点1科目
	公民	「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」から高得点1科目
	地理歴史	「日本史B」、「世界史B」、「地理B」
理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目、「物理」「化学」「生物」「地学」から高得点1科目【注2】	
合計	600点	

●後期型(4教科型) ▶ 3月選考

教科	科目	配点
センター試験 科目	外国語	「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」から1科目選択【注1】
	国語	「国語」(近代以降の文章のみ)
	数学	「数学Ⅰ・数学A」「数学Ⅱ・数学B」「簿記・会計」から高得点1科目
	公民	「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」から高得点1科目
	地理歴史	「日本史B」、「世界史B」、「地理B」
理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目、「物理」「化学」「生物」「地学」から高得点1科目【注2】	
合計	600点	

募集方法・募集人数

一般入学試験では、政策科学専攻のみ募集します（Community and Regional Policy Studies専攻については一般入学試験での募集を行いません）。

学科・専攻	一般入試 募集人数 (合計)	3教科型		センター 試験 併用方式	センター試験方式				後期分割
		全学統一 (文系)	学部個別配点 (文系型)		7科目型	5教科型	3教科型	後期型	
政策科学科 政策科学専攻	240名	130名	20名	20名	← 55名 →			5名	10名

入試方式

試験地・試験日程 ⇒ 5・6ページ参照

全学統一方式(文系) 試験日：2月1日、2日、3日、4日

出題教科	科目	出題範囲	配点	試験時間	
外国語	英語	コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ	120点	80分	
国語	国語	国語総合、現代文B、古典B(漢文の独立問題は出題しません)	100点	80分	
選択科目	公民	政治・経済	100点	合計 320点 80分	
	地理歴史	日本史			日本史B
		世界史			世界史B
		地理			地理B
数学	数学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B(数列、ベクトル)	いずれか 1科目選択		

学部個別配点方式 試験日：2月7日

❖文系型

出題教科	科目	出題範囲	配点	試験時間	
外国語	英語	コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ	100点	80分	
国語	国語	国語総合、現代文B、古典B(漢文の独立問題は出題しません)	100点	80分	
選択科目	公民	政治・経済	150点	合計 350点 80分	
	地理歴史	日本史			日本史B
		世界史			世界史B
		地理			地理B
数学	数学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B(数列、ベクトル)	いずれか 1科目選択		

センター試験併用方式【3教科型】 試験日：2月8日、9日

出題教科	科目	出題範囲	配点	試験時間
本学独自 試験科目	外国語	英語	100点	80分
	国語	国語	100点	80分
センター試験 受験科目	数学	「数学Ⅰ・数学A」、「数学Ⅱ・数学B」	100点	合計 300点
	公民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」		
	地理歴史	「日本史B」、「世界史B」、「地理B」		
	理科	「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」から2科目、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」【注】		

【注】「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目は、1科目と見なします。

アドミッション・ポリシー【求める学生像】

政策科学部では、解決が必要とされている政策課題に対して、実践レベルに踏み込み、よりよい社会を創造するための学びを展開しています。こうした学びにチャレンジする学生を求めていることから、入学時点において以下の学力、関心を有することを求めます。

- 1 高等学校などの教育によって修得した基礎的な学力を有していること。
- 2 それらの知識に基づく問題解決のための思考や態度、能力習得に関心があること。
- 3 広く社会的な課題の解決に向けた実践や構想に意欲があること。

後期分割方式 試験日：3月7日

出題教科	科目	出題範囲	配点	試験時間
外国語	英語	コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ	120点	合計 220点 80分
国語	国語	国語総合(近代以降の文章)、現代文B	100点	

センター試験方式 センター試験前に出願を締め切ります(後期型を除く)。

本学独自試験は実施せず、センター試験の得点のみで判定します。「学部・学科・学域・専攻」と「科目・教科型」の組み合わせが異なれば、センター試験方式の併願に制限はありません。

下表の注意事項 【注1】英語外部資格試験のスコア等が一定基準に達している場合には「外国語」の特例措置があります。⇒12ページ参照
【注2】「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目は、1科目と見なします。

●7科目型▶2月選考

教科	科目	配点	
センター試験 受験科目	外国語	「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」から1科目選択【注1】	200点
	国語	「国語」(近代以降の文章のみ)	200点
	数学	「数学Ⅰ・数学A」、「数学Ⅱ・数学B」	高得点 5科目 を採用 5科目で 500点 (各100点)
	公民	「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」から高得点1科目	
	地理歴史	「日本史B」、「世界史B」、「地理B」	
理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」【注2】		
		合計 900点	

●5教科型▶2月選考

教科	科目	配点	
センター試験 受験科目	外国語	「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」から1科目選択【注1】	200点
	国語	「国語」(近代以降の文章のみ)	200点
	数学	「数学Ⅰ・数学A」、「数学Ⅱ・数学B」から高得点1科目	高得点 3科目 を採用 3科目で 300点 (各100点)
	公民	「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」から高得点1科目	
	地理歴史	「日本史B」、「世界史B」、「地理B」	
理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から高得点1科目【注2】		
		合計 700点	

●3教科型▶2月選考

教科	科目	配点	
センター試験 受験科目	外国語	「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」から1科目選択【注1】	200点
	国語	「国語」(近代以降の文章のみ)	200点
	数学	「数学Ⅰ・数学A」、「数学Ⅱ・数学B」	高得点 1科目 を採用 200点
	公民	「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」	
	地理歴史	「日本史B」、「世界史B」、「地理B」	
理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」【注2】		
		合計 600点	

●後期型<4教科型>▶3月選考

教科	科目	配点	
センター試験 受験科目	外国語	「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」から1科目選択【注1】	200点
	国語	「国語」(近代以降の文章のみ)	200点
	数学	「数学Ⅰ・数学A」「数学Ⅱ・数学B」から高得点1科目	高得点 2科目 を採用 2科目で 200点 (各100点)
	公民	「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」から高得点1科目	
	地理歴史	「日本史B」、「世界史B」、「地理B」	
理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から高得点1科目【注2】		
		合計 600点	

総合心理学部

大阪いばらきキャンパス

COLLEGE OF COMPREHENSIVE PSYCHOLOGY

募集方法・募集人数

学部一括で募集します。

学科・コース	一般入試 募集人数 (合計)	3教科型			センター 試験 併用方式	センター試験方式			後期分割
		全学統一 (文系)	学部個別配点 (文系型)	学部個別配点 (理科1科目型)		7科目型	5教科型	後期型	
総合心理学科 (認知・行動コース 発達・支援コース 社会・共生コース)	145名	90名	15名	10名	10名	← 10名 →		2名	8名

* 2回生進級時にコースを選択します。

入試方式

試験地・試験日程 ⇒ 5・6ページ参照

全学統一方式(文系) 試験日：2月1日、2日、3日、4日

出題教科	科目	出題範囲	配点	試験時間
外国語	英語	コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ	120点	80分
国語	国語	国語総合、現代文B、古典B(漢文の独立問題は出題しません)	100点	80分
選択科目	公民	政治・経済	政治・経済	合計 320点 80分
	地理歴史	日本史	日本史B	
		世界史	世界史B	
		地理	地理B	
数学	数学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B(数列、ベクトル)	いずれか 1科目選択 100点	

学部個別配点方式 試験日：2月7日

文系型と理科1科目型で実施します。出願にあたっては、いずれか1つの型を選択してください。2つの型の併願はできません。

❖文系型

出題教科	科目	出題範囲	配点	試験時間
外国語	英語	コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ	150点	80分
国語	国語	国語総合、現代文B、古典B(漢文の独立問題は出題しません)	150点	80分
選択科目	公民	政治・経済	政治・経済	合計 400点 80分
	地理歴史	日本史	日本史B	
		世界史	世界史B	
		地理	地理B	
数学	数学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B(数列、ベクトル)	いずれか 1科目選択 100点	

❖理科1科目型

出題教科	科目	出題範囲	配点	試験時間
外国語	英語	コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ	150点	80分
数学	数学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B(数列、ベクトル)	150点	100分
理科	物理	物理基礎、物理	いずれか 1科目選択 100点	合計 400点 80分
	化学	化学基礎、化学		
	生物	生物基礎、生物		

センター試験併用方式【3教科型】 試験日：2月8日、9日

出題教科	科目	出題範囲	配点	試験時間
本学独自 試験科目	外国語	英語	100点	80分
	国語	国語	100点	80分
センター試験 受験科目	数学	「数学Ⅰ・数学A」、「数学Ⅱ・数学B」	高得点 1科目 を採用 100点	合計 300点
	公民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」		
	地理歴史	「日本史B」、「世界史B」、「地理B」		
	理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」【注】		

【注】「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目は、1科目と見なします。

アドミッション・ポリシー【求める学生像】

総合心理学部では、本学部の人材育成目的と教育目標に共感し、本学部で学ぼうとする強い意志を持った学生を求めます。このため、入学時点において以下の学力、関心などを有することを求めます。

- 1 高等学校などの教育によって修得した基礎的な学力を有していること。
特に、国語と外国語に関する知識、理解力や表現力を有していること。
- 2 数学、社会、理科などの分野における知識や思考力を有していること。
- 3 人間の心と行動、現代における人間の在り方についての問題に関心を有していること。

後期分割方式 試験日：3月7日

出題教科	科目	出題範囲	配点	試験時間
外国語	英語	コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ	120点	合計 80分
国語	国語	国語総合(近代以降の文章)、現代文B	100点	220点 80分

センター試験方式 センター試験前に出願を締め切ります(後期型を除く)。

本学独自試験は実施せず、センター試験の得点のみで判定します。「学部・学科・学域・専攻」と「科目・教科型」の組み合わせが異なれば、センター試験方式の併願に制限はありません。

下表の注意事項 【注1】英語外部資格試験のスコア等が一定基準に達している場合には「外国語」の特例措置があります。⇒12ページ参照
【注2】「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目は、1科目と見なします。

●7科目型 ▶ 2月選考

教科	科目	配点	
センター試験 受験科目	外国語	「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」から1科目選択【注1】	200点
	国語	「国語」(近代以降の文章のみ)	200点
	数学	「数学Ⅰ・数学A」および「数学Ⅱ・数学B」	200点
	公民	「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」から高得点1科目	高得点 3科目 を採用 3科目で 300点 (各100点)
	地理歴史	「日本史B」、「世界史B」、「地理B」	
	理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」【注2】	
		合計 900点	

●5教科型 ▶ 2月選考

教科	科目	配点	
センター試験 受験科目	外国語	「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」から1科目選択【注1】	200点
	国語	「国語」(近代以降の文章のみ)	200点
	数学	「数学Ⅰ・数学A」、「数学Ⅱ・数学B」	高得点 3科目 を採用 3科目で 300点 (各100点)
	公民	「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」から高得点1科目	
	地理歴史	「日本史B」、「世界史B」、「地理B」	
	理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目、「物理」「化学」「生物」「地学」から高得点1科目【注2】	合計 700点

●後期型(4教科型) ▶ 3月選考

教科	科目	配点	
センター試験 受験科目	外国語	「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」から1科目選択【注1】	200点
	国語	「国語」(近代以降の文章のみ)	200点
	数学	「数学Ⅰ・数学A」、「数学Ⅱ・数学B」	高得点 2科目 を採用 2科目で 200点 (各100点)
	公民	「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」から高得点1科目	
	地理歴史	「日本史B」、「世界史B」、「地理B」	
	理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目、「物理」「化学」「生物」「地学」から高得点1科目【注2】	合計 600点

グローバル教養学部

COLLEGE OF GLOBAL LIBERAL ARTS

2019年4月設置予定

大阪いばらきキャンパス

募集方法・募集人数

学部一括で募集します。

学科	一般入試 募集人数 (合計)	「センター試験+面接」方式
グローバル教養学科	2名	2名

*「センター試験+面接」方式は大阪茨木試験地のみで実施します。

入試方式

試験地・試験日程 ⇒ 5・6ページ参照

「センター試験+面接」方式 試験日：2月9日

面接の得点上位者より合格とします。ただし、センター試験において合計得点が462点（得点率77%）以上であることが合格の必要条件です。

出願条件：11ページの出願資格に加え、以下の①～⑤のいずれかの基準を満たす者。

- ①IELTS (Academic Module) : Overall Band Score 6.0以上 (各コンポーネント5.5以上)
 - ②TOEFL® PBT テスト※ : 550点以上 (TWE® テスト4.0以上)
 - ③TOEFL iBT® テスト※ : 68点以上 (Writing セクション18点以上)
 - ④Cambridge C1 Advanced (CAE) : Overall Score 169点以上 (各サブスキル162点以上)
 - ⑤PTE アカデミック : Overall Score 57以上 (各コミュニケーションスキル50以上)
- *TOEFL ITP® テストは対象となりません。
 *各試験とも出願開始日よりさかのぼって2年以内に受験したものを有効とします。
 *中等教育課程を英語で履修した場合等で、本学が別途定めている基準を満たす者は、英語外部資格試験のスコアの提出が不要になる場合があります。詳細については、出願開始前までに入学センターまでお問い合わせください。
 ※TOEFL® は Educational Testing Service (ETS) の登録商標です。

下表の
注意事項

【注】「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目は、1科目とみなします。

教科	科目	配点	大学独自試験
センター試験 受験科目	外国語	「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」	
	国語	「国語」(近代以降の文章のみ)	
	数学	「数学Ⅰ・数学A」、「数学Ⅱ・数学B」	
	公民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」	
	地理歴史	「日本史B」、「世界史B」、「地理B」	
理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」【注】		

【面接試験について】
 「志望理由書」に必要事項を英語で記入し、面接試験日に持参してください。面接試験は個人面接で行います。面接では「志望理由書」の内容等に関する質疑応答を行います。

【面接試験 評価のポイント】
 詳細については、11月公開予定の入学試験要項で確認してください。

学部概要

アジア発、グローバル時代のリベラル・アーツ

近年、ICT、AIやロボット技術、生命科学に関わる技術などが加速度的に進歩しています。このような変化は「人間」の意味自体を問い返し、近代社会の前提を地球規模で変えるインパクトを与えています。さらに、ボーダレスな世界の中で、想定し得ないリスクも生じるようになり、未来を予測することが困難な時代を迎えています。このような時代の転換点では、自ら学び続ける能力をそなえ、他者を尊重し、文化の違いを越えてコミュニケーションする意志をもって、グローバルな舞台で問題を発見し問題解決へと導く人が求められています。また、このグローバルな変化をもたらす重心の1つはアジアにあることから、インド洋から太平洋を結ぶ広い意味でのアジアのダイナミズムを、日本からだけではなく、複眼的な視点で理解することが重要です。このような人材を育成するために生まれるのが、2019年4月に開設する「グローバル教養学部」です。

本学部は、ヨーロッパに源流のある教養（リベラル・アーツ）の知的蓄積を継承しつつ、世界の捉え方や歴史認識をアジアの文脈から再定義し、教養の学びに新たな変化を起こします。また教養を実践と結びつけることを重視し、自らヴィジョンを提示し、変化を創り出していく人材を養成します。さらに、グローバル教養学部は、オーストラリア国立大学（ANU）と提携し、全て英語による四年間の学びの成果として、立命館大学とANUの二つの学位を取得できるデュアル・ディグリー・プログラムを実現します。これにより海外でも認められる国際通用性の高い大学教育を実現し、多元的でグローバルな学びを経験できる世界水準の知的修練の場を提供します。

アドミッション・ポリシー【求める学生像】

立命館大学グローバル教養学部では、建学の精神の「自由と清新」及び教学理念の「平和と民主主義」のもとで、人材育成目的と教育目標に共感し、本学部で学ぼうとする強い意志を持った学生を日本全国および世界各地から求める。このため、入学に際して以下の素養と資質、学力、関心などを有することを求める。

- ①知識・理解
 高等学校などにおける教育を通じて、人文学および社会諸科学の幅広い教養を学ぶ上で必要な学力および英語力を有していること
- ②思考・判断
 学知の基礎となる論理的および批判的思考力を持ち、グローバル社会における倫理的判断力を持っていること
- ③関心・意欲・態度
 ・人間社会への多様性、グローバルな視点から俯瞰した歴史、科学・技術の進歩と社会の変容に関心を持っていること
 ・様々な境界を越えて、他者と協働し、リーダーシップを持って、問題発見・問題解決を目指す意欲・態度を持っていること
- ④技能・表現
 情報を適切に収集・分析する能力や自らの考えを明確に表現し、議論する能力を持っていること
 グローバル教養学部では、上記能力を有する学生を選抜するために、書類審査、エッセイ、面接などによる多元的な評価尺度から志願者個別に対して総合的評価（Holistic Assessment）を実施する。

【4年間の学びの特長】

■全ての授業を英語で学ぶ（日本語科目を除く）
 全ての授業を英語で開講し、海外でも認められる国際通用性の高い教育を提供します。英語による知識の修得と知的生産の実践を繰り返すことによって、卒業後にグローバルな舞台で活躍するための力を養います。

■グローバル化した世界にふさわしい教養（リベラル・アーツ）を総合的に学ぶ
 従来のリベラル・アーツが前提としてきた世界認識や歴史認識を、より広く、より深い文脈で再定義し、現代社会のさまざまな課題に対して実践的・創造的に問題解決する力を養います。“Essentials of Global Liberal Arts”で論理的・批判的思考力、倫理的判断力や研究技法・方法論を学び、“Cosmopolitan Studies”、“Civilization Studies”、“Innovation Studies”の3つの科目群すべてをバランスよく学び、最終的に“Capstone Studies”において、これらの学びを実践的・応用的に統合させます。

- ・Essentials of Global Liberal Arts: 人類の知的遺産をグローバルな視点で捉え、グローバル教養学の基礎となる技法・方法論、研究倫理、コミュニケーションの基礎を学びます。
- ・Cosmopolitan Studies: 文化研究・地域研究を軸に、社会の多様性を理解し、さまざまな境界を超えて問題発見・問題解決に導く能力を修得します。
- ・Civilization Studies: 歴史研究・社会理論を軸に、国際社会の多元性と普遍性を理解し、人類にとっての新しい課題を浮き彫りにする力を修得します。
- ・Innovation Studies: 経営理論、科学・技術論を軸に、新しい知識と価値を生み出し、国際社会で実践できる知的能力と行動力を修得します。
- ・Capstone Studies: 3つの科目群を横断・統合し、立命館大学とオーストラリア国立大学（ANU）の学修をふまえて、研究・製作をおこないます。

■オーストラリア国立大学（ANU）とのデュアル・ディグリー・プログラムで学ぶ
 4月入学の場合、1、2、4年目は大阪いばらきキャンパス（OIC）で、3年目はANUで授業を受けます。2年目と4年目は、本学部とANUの授業が半々で開講され、ANUの教員による授業をOICで受講することができます（なお、本学で9月から学修をスタートする場合は、履修の流れが異なります）。両大学の所定の条件ならびに単位をクリアすると、本学部の学士（グローバル教養学）に加えて、ANUからの学士（アジア太平洋学）を取得することができます。

【入学時期毎の学修の流れ(4月入学の場合)】

1st year	Semester 1	日本(立命館大学)に滞在、立命館大学の授業を受講 Essentials of Global Liberal Arts
	Semester 2	
2nd year	Semester 3	日本(立命館大学)に滞在、立命館大学とANUの授業を受講 Cosmopolitan Studies・Civilization Studies・Innovation Studies・Japanese Studies Cluster Introductory courses in Asia Pacific Affairs
	Semester 4	
3rd year	Semester 5	オーストラリア(ANU)に滞在、ANUの授業を受講 History and Cultural Identity・Politics and Government・International Relations and Security・Conflict and Peace-Building
	Semester 6	
4th year	Semester 7	日本(立命館大学)に滞在、立命館大学とANUの授業を受講 Capstone Studies・Cosmopolitan Studies・Civilization Studies・Innovation Studies 3つの科目群を横断・統合し、2つの大学での学修をふまえて、研究・製作を行う。
	Semester 8	

経済学部

びわこ・くさつキャンパス

COLLEGE OF ECONOMICS

2019年4月入学定員変更予定。

募集方法・募集人数

専攻単位で募集します。

◆国際専攻志願者の合否判定について
国際専攻の合格最低点に達していなくても、経済専攻の合格最低点には達している場合は、経済専攻に合格となります。

学科・専攻	一般入試 募集人数 (合計)	3教科型		センター 試験 併用方式	センター試験方式				後期分割
		全学統一 (文系)	学部個別配点 (文系型)		7科目型	5教科型	3教科型	後期型	
経済学科	国際専攻	55名	45名	—	5名	—	—	—	5名
	経済専攻	450名	220名	30名	15名	← 150名 →		15名	20名

入試方式

試験地・試験日程 ⇒ 5・6ページ参照

全学統一方式(文系) 試験日：2月1日、2日、3日、4日

出題教科	科目	出題範囲	配点	試験時間
外国語	英語	コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ	120点	80分
国語	国語	国語総合、現代文B、古典B(漢文の独立問題は出題しません)	100点	80分
選択科目	公民	政治・経済	政治・経済	合計 320点 80分
	地理歴史	日本史	日本史B	
		世界史	世界史B	
		地理	地理B	
数学	数学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B(数列、ベクトル)	いずれか 1科目選択 100点	

学部個別配点方式 試験日：2月7日

◆文系型

出題教科	科目	出題範囲	配点	試験時間
外国語	英語	コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ	100点	合計 350点 80分
国語	国語	国語総合、現代文B、古典B(漢文の独立問題は出題しません)	100点	
数学	数学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B(数列、ベクトル)	150点	80分

センター試験併用方式【5教科型】 試験日：2月8日、9日

出題教科	科目	出題範囲	配点	試験時間
本学独自 試験科目	外国語	英語	コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ	100点
	国語	国語	国語総合(近代以降の文章)、現代文B	100点
センター試験 受験科目	数学	「数学Ⅰ・数学A」および「数学Ⅱ・数学B」	100点	合計 400点
	公民	「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」から高得点1科目	高得点 2科目 を採用 2科目で 100点 (各50点)	
	地理歴史	「日本史B」、「世界史B」、「地理B」		
	理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目」「物理」「化学」「生物」「地学」から高得点1科目【注】		

【注】「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目は、1科目と見なします。

アドミッション・ポリシー【求める学生像】

経済学部は、経済学を基軸に社会科学を総合的に学ぶことで、多様性理解力とグローバルな視野を有し、経済センスに裏打ちされた論理的思考力をもって経済社会の諸課題に取り組み、その解決に貢献できる人材を育成することを目的としています。こうした人材育成目的に向けて設定された教育目標とカリキュラムで学ぶため、入学時点において以下の学力、意欲、興味を有することを求めます。

- 1 経済・社会の問題を分析するために必要な基礎学力
- 2 経済・社会の問題に対する関心と問題解決に主体的に取り組む意欲
- 3 他者と協力しながら、ものごとに取り組む意欲
- 4 論理的なものの見方・考え方に対する興味

後期分割方式〈センター試験併用3教科型〉 試験日：3月7日

出題教科	科目	出題範囲	配点	試験時間
本学独自 試験科目	外国語	英語	コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ	100点
	国語	国語	国語総合(近代以降の文章)、現代文B	100点
センター試験 受験科目	数学	「数学Ⅰ・数学A」、「数学Ⅱ・数学B」	高得点 1科目 を採用 100点	合計 300点
	公民	「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」		
	地理歴史	「日本史B」、「世界史B」、「地理B」		
	理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目、「物理」「化学」「生物」「地学」【注】		

【注】「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目は、1科目と見なします。

センター試験方式 センター試験前に入願を締め切ります(後期型を除く)。

本学独自試験は実施せず、センター試験の得点のみで判定します。「学部・学科・学域・専攻」と「科目・教科型」の組み合わせが異なれば、センター試験方式の併願に制限はありません。

下表の注意事項 【注1】英語外部資格試験のスコア等が一定基準に達している場合には「外国語」の特例措置があります。⇒12ページ参照
【注2】「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目は、1科目と見なします。

●7科目型 ▶ 2月選考

教科	科目	配点
受 セ ン タ ー 試 験 科 目	外国語	「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」から1科目選択【注1】 200点
	国語	「国語」(近代以降の文章、古文、漢文) 200点
	数学	「数学Ⅰ・数学A」および「数学Ⅱ・数学B」 200点
	公民	「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」から高得点1科目 高得点3科目を採用(各100点)
	地理歴史	「日本史B」、「世界史B」、「地理B」 300点
	理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目、「物理」「化学」「生物」「地学」【注2】 300点
	合計	900点

●5教科型 ▶ 2月選考

教科	科目	配点
受 セ ン タ ー 試 験 科 目	外国語	「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」から1科目選択【注1】 200点
	国語	「国語」(近代以降の文章のみ) 200点
	数学	「数学Ⅰ・数学A」および「数学Ⅱ・数学B」 200点
	公民	「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」から高得点1科目 高得点2科目を採用(各200点)
	理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目、「物理」「化学」「生物」「地学」から高得点1科目【注2】 400点
合計	1000点	

●3教科型 ▶ 2月選考

教科	科目	配点
受 セ ン タ ー 試 験 科 目	外国語	「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」から1科目選択【注1】 200点
	国語	「国語」(近代以降の文章のみ) 200点
	数学	「数学Ⅰ・数学A」「数学Ⅱ・数学B」から高得点1科目 高得点2科目を採用(各200点)
	公民	「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」から高得点1科目 200点
	地理歴史	「日本史B」、「世界史B」、「地理B」 200点
	理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目、「物理」「化学」「生物」「地学」から高得点1科目【注2】 200点
合計	600点	

●後期型(4教科型) ▶ 3月選考

教科	科目	配点
受 セ ン タ ー 試 験 科 目	外国語	「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」から1科目選択【注1】 200点
	数学	「数学Ⅰ・数学A」および「数学Ⅱ・数学B」 200点
	国語	「国語」(近代以降の文章のみ) 200点
	公民	「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」から高得点1科目 高得点2科目を採用(各100点)
	理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目、「物理」「化学」「生物」「地学」から高得点1科目【注2】 200点
合計	600点	

スポーツ健康科学部

COLLEGE OF SPORT AND HEALTH SCIENCE

びわこ・くさつキャンパス

募集方法・募集人数

学部一括で募集します。

学科・コース	一般入試 募集人数 (合計)	3教科型			センター 試験 併用方式	センター試験方式			後期分割
		全学統一 (文系)	学部個別配点 (文系型)	学部個別配点 (理科1科目型)		7科目型	5教科型	後期型	
スポーツ健康科学科 (スポーツ科学コース 健康運動科学コース スポーツ教育コース スポーツマネジメントコース)	155名	105名	8名	8名	5名	←20名→	4名	5名	

* 3回生進級時にコースを選択します。

入試方式

試験地・試験日程 ⇒ 5・6ページ参照

全学統一方式(文系)

試験日：2月1日、2日、3日、4日

出題教科	科目	出題範囲	配点	試験時間
外国語	英語	コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ	120点	80分
国語	国語	国語総合、現代文B、古典B(漢文の独立問題は出題しません)	100点	80分
選択科目	公民	政治・経済	政治・経済	合計 320点 80分
	地理歴史	日本史	日本史B	
		世界史	世界史B	
		地理	地理B	
数学	数学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B(数列、ベクトル)	いずれか 1科目選択 100点	

学部個別配点方式

試験日：2月7日

文系型と理科1科目型で実施します。出願にあたっては、いずれか1つの型を選択してください。2つの型の併願はできません。

❖文系型

出題教科	科目	出題範囲	配点	試験時間
外国語	英語	コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ	150点	80分
国語	国語	国語総合、現代文B、古典B(漢文の独立問題は出題しません)	150点	80分
選択科目	公民	政治・経済	政治・経済	合計 400点 80分
	地理歴史	日本史	日本史B	
		世界史	世界史B	
		地理	地理B	
数学	数学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B(数列、ベクトル)	いずれか 1科目選択 100点	

❖理科1科目型

出題教科	科目	出題範囲	配点	試験時間
外国語	英語	コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ	150点	80分
数学	数学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B(数列、ベクトル)	150点	100分
理科	物理	物理基礎、物理	合計 400点 80分	
	化学	化学基礎、化学		
	生物	生物基礎、生物		

アドミッション・ポリシー【求める学生像】

スポーツ健康科学部は、グローバルな視野とリーダーシップを備え、スポーツ健康科学の理解をもとに社会の発展に貢献する人間を育成することを目的としています。

この目的を実現するために、以下のような学生を求めています。

- 1 文理融合の総合科学であるスポーツ健康科学を学ぶための確かな学力を有する学生
- 2 理論と実践を通じてスポーツ健康科学を学ぶ知的的好奇心と強い関心・意欲を有する学生
- 3 修得した専門性を国内外に向けて積極的に発信・実践していきたいと考える学生

センター試験併用方式【3教科型】

試験日：2月8日、9日

出題教科	科目	出題範囲	配点	試験時間
本学独自 試験科目	外国語	英語	コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ	100点
	国語	国語	国語総合(近代以降の文章)、現代文B	100点
センター試験 受験科目	数学	「数学Ⅰ・数学A」、「数学Ⅱ・数学B」	高得点 1科目 を採用 100点	合計 300点 80分
	公民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」		
	地理歴史	「日本史B」、「世界史B」、「地理B」		
	理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」【注】		

【注】「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目は、1科目と見なします。

後期分割方式(センター試験併用3教科型)

試験日：3月7日

出題教科	科目	出題範囲	配点	試験時間
本学独自 試験科目	外国語	英語	コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ	100点
	国語	国語	国語総合(近代以降の文章)、現代文B	100点
センター試験 受験科目	数学	「数学Ⅰ・数学A」、「数学Ⅱ・数学B」	高得点 1科目 を採用 100点	合計 300点 80分
	公民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」		
	地理歴史	「日本史B」、「世界史B」、「地理B」		
	理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」【注】		

【注】「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目は、1科目と見なします。

センター試験方式

センター試験前に出願を締め切ります(後期型を除く)。

本学独自試験は実施せず、センター試験の得点のみで判定します。「学部・学科・学域・専攻」と「科目・教科型」の組み合わせが異なれば、センター試験方式の併願に制限はありません。

下表の注意事項 【注1】英語外部資格試験のスコア等が一定基準に達している場合には「外国語」の特例措置があります。⇒ 12ページ参照
【注2】「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目は、1科目と見なします。

●7科目型 ▶ 2月選考

教科	科目	配点
受 験 科 目	外国語	「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」から1科目選択【注1】 200点
	国語	「国語」(近代以降の文章のみ) 200点
	数学	「数学Ⅰ・数学A」および「数学Ⅱ・数学B」 200点
	公民	「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」から高得点1科目 高得点3科目で300点(各100点)を採用
	理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」【注2】

●5教科型 ▶ 2月選考

教科	科目	配点
受 験 科 目	外国語	「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」から1科目選択【注1】 200点
	国語	「国語」(近代以降の文章のみ) 200点
	数学	「数学Ⅰ・数学A」「数学Ⅱ・数学B」から高得点1科目 高得点3科目で300点(各100点)を採用
	公民	「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」から高得点1科目
	理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目、「物理」「化学」「生物」「地学」から高得点1科目【注2】

●後期型(4教科型) ▶ 3月選考

教科	科目	配点
受 験 科 目	外国語	「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」から1科目選択【注1】 200点
	国語	「国語」(近代以降の文章のみ) 200点
	数学	「数学Ⅰ・数学A」「数学Ⅱ・数学B」から高得点1科目 高得点2科目で200点(各100点)を採用
	公民	「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」から高得点1科目
	理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目、「物理」「化学」「生物」「地学」から高得点1科目【注2】

食マネジメント学部

びわこ・くさつキャンパス

COLLEGE OF GASTRONOMY MANAGEMENT

募集方法・募集人数

学部一括で募集します。

学科	一般入試 募集人数 (合計)	3教科型		センター 試験 併用方式	センター試験方式			後期分割
		全学統一 (文系)	学部個別配点 (文系型)		7科目型	5教科型	3教科型	
食マネジメント学科	195名	110名	20名	15名	← 30名 →			10名

入試方式

試験地・試験日程 ⇒ 5・6ページ参照

全学統一方式(文系) 試験日：2月1日、2日、3日、4日

出題教科	科目	出題範囲	配点	試験時間	
外国語	英語	コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ	120点	80分	
国語	国語	国語総合、現代文B、古典B(漢文の独立問題は出題しません)	100点	80分	
選択科目	公民	政治・経済	100点	80分	
	地理歴史	日本史			日本史B
		世界史			世界史B
		地理			地理B
数学	数学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B(数列、ベクトル)	合計 320点		

学部個別配点方式 試験日：2月7日

❖文系型

出題教科	科目	出題範囲	配点	試験時間	
外国語	英語	コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ	150点	80分	
国語	国語	国語総合、現代文B、古典B(漢文の独立問題は出題しません)	100点	80分	
選択科目	公民	政治・経済	150点	80分	
	地理歴史	日本史			日本史B
		世界史			世界史B
		地理			地理B
数学	数学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B(数列、ベクトル)	合計 400点		

センター試験併用方式【3教科型】 試験日：2月8日、9日

出題教科	科目	出題範囲	配点	試験時間
本学独自 試験科目	外国語	英語	100点	80分
	国語	国語	100点	80分
センター試験 受検科目	数学	「数学Ⅰ・数学A」、「数学Ⅱ・数学B」	100点	300点
	公民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」		
	地理歴史	「日本史B」、「世界史B」、「地理B」		

アドミッション・ポリシー【求める学生像】

食マネジメント学部の人材育成目的に共感し、食についての幅広い興味や関心を抱き、社会と関わる食についての諸分野を統合的に学び、現代社会において実践的な行動力を発揮できる者を募集します。具体的には次の通りになります。

- 1 食に関わる分野について強い興味や関心を抱き、食科学を主体的に学ぶ知的好奇心を有する者。
- 2 経済・経営への興味をもち、食マネジメント学部に関わるマネジメント、カルチャー、テクノロジーの諸科目を理解するために必要となる基礎的な知識および技能を有する者。
- 3 5教科(国語、外国語、数学、理科、社会)、さらにそれ以外の教科も含めて、社会や文化に関連する内容や自然現象に関連する内容に関心をもち、幅広く基礎的な学習をしてきた者。
- 4 文化多様性への理解を示し、修得した統合的な知性を、国内外において積極的に受発信し実践する意欲と、そのための思考力・判断力・表現力・コミュニケーション能力を持つ者。

後期分割方式 試験日：3月7日

出題教科	科目	出題範囲	配点	試験時間
外国語	英語	コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ	100点	合計 80分
国語	国語	国語総合(近代以降の文章)、現代文B	100点	200点 80分

センター試験方式 センター試験前に出願を締め切ります(後期型を除く)。

本学独自試験は実施せず、センター試験の得点のみで判定します。「学部・学科・学域・専攻」と「科目・教科型」の組み合わせが異なれば、センター試験方式の併願に制限はありません。

下表の注意事項 【注1】英語外部資格試験のスコア等が一定基準に達している場合には「外国語」の特例措置があります。⇒ 12ページ参照
【注2】「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目は、1科目と見なします。

●7科目型 ▶ 2月選考

教科	科目	配点
受検科目	外国語	「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」から1科目選択【注1】 200点
	国語	「国語」(近代以降の文章のみ) 200点
	数学	「数学Ⅰ・数学A」および「数学Ⅱ・数学B」 200点
	公民	「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」から高得点1科目 高得点3科目を採用 3科目で300点(各100点)
	地理歴史	「日本史B」、「世界史B」、「地理B」
理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」【注2】	
		合計 900点

●5教科型 ▶ 2月選考

教科	科目	配点
受検科目	外国語	「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」から1科目選択【注1】 200点
	国語	「国語」(近代以降の文章のみ) 200点
	数学	「数学Ⅰ・数学A」「数学Ⅱ・数学B」から高得点1科目
	公民	「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」から高得点1科目 高得点3科目を採用 3科目で300点(各100点)
	地理歴史	「日本史B」、「世界史B」、「地理B」
理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目、「物理」「化学」「生物」「地学」から高得点1科目【注2】	
		合計 700点

●3教科型 ▶ 2月選考

教科	科目	配点
受検科目	外国語	「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」から1科目選択【注1】 200点
	国語	「国語」(近代以降の文章のみ) 200点
	数学	「数学Ⅰ・数学A」、「数学Ⅱ・数学B」
	公民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」から高得点1科目 高得点1科目を採用 200点
	地理歴史	「日本史B」、「世界史B」、「地理B」
理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」【注2】	
		合計 600点

●後期型(4教科型) ▶ 3月選考

教科	科目	配点
受検科目	外国語	「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」から1科目選択【注1】 200点
	国語	「国語」(近代以降の文章のみ) 200点
	数学	「数学Ⅰ・数学A」「数学Ⅱ・数学B」から高得点1科目
	公民	「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」から高得点1科目 高得点2科目を採用 2科目で200点(各100点)
	地理歴史	「日本史B」、「世界史B」、「地理B」
理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目、「物理」「化学」「生物」「地学」から高得点1科目【注2】	
		合計 600点